

第2回 久留米市地域公共交通会議

R6.1.11(Thu.)

議案第6号)

令和5年度久留米市生活交通確保維持改善計画（久留米市地域内フィーダー系統確保維持計画）の一次評価について

議案第7号)

北野地域よりみちバス「コスモス号」の運行計画変更（案）について

報告第2号)

久留米市地域公共交通網形成計画の一部修正（案）について

報告第3号)

公共交通利用促進のための取組みについて

令和5年度久留米市生活交通確保維持改善計画
(久留米市地域内フィーダー系統確保維持計画)
の一次評価について

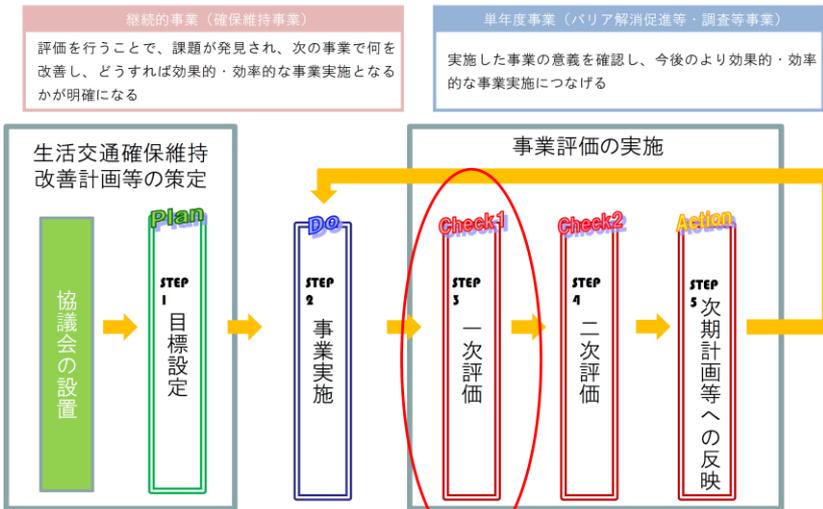
令和5年度久留米市生活交通確保維持改善計画（久留米市地域内フィーダー系統確保維持計画）の一次評価について、別紙のとおり承認を求める。

令和 6年 1月11日提出

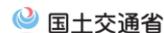
事業評価(事業評価制度とは①)



地域公共交通確保維持改善事業を活用した事業について、次年度又は将来の事業をより効果的・効率的に実施するために、事業の実施状況等を振り返り評価するもの



事業評価(事業評価制度とは②:各ステップの概要)



Plan

STEP1 目標設定
地域が“目指す姿”を踏まえて計画を策定した上で、それを実現するために実際に実施する事業の目的を明確にし、それに合った目標を設定する。

Do

STEP2 事業実施

Check1

STEP3 一次評価(自己評価)
協議会が自ら評価を実施し、事業実施状況の確認や改善点の把握を行う。

Check2

STEP4 二次評価
各地方運輸局等に設置された第三者評価委員会において、一次評価の結果に対し、客観性・妥当性の検証及び、今後に向けてのアドバイスを受ける。

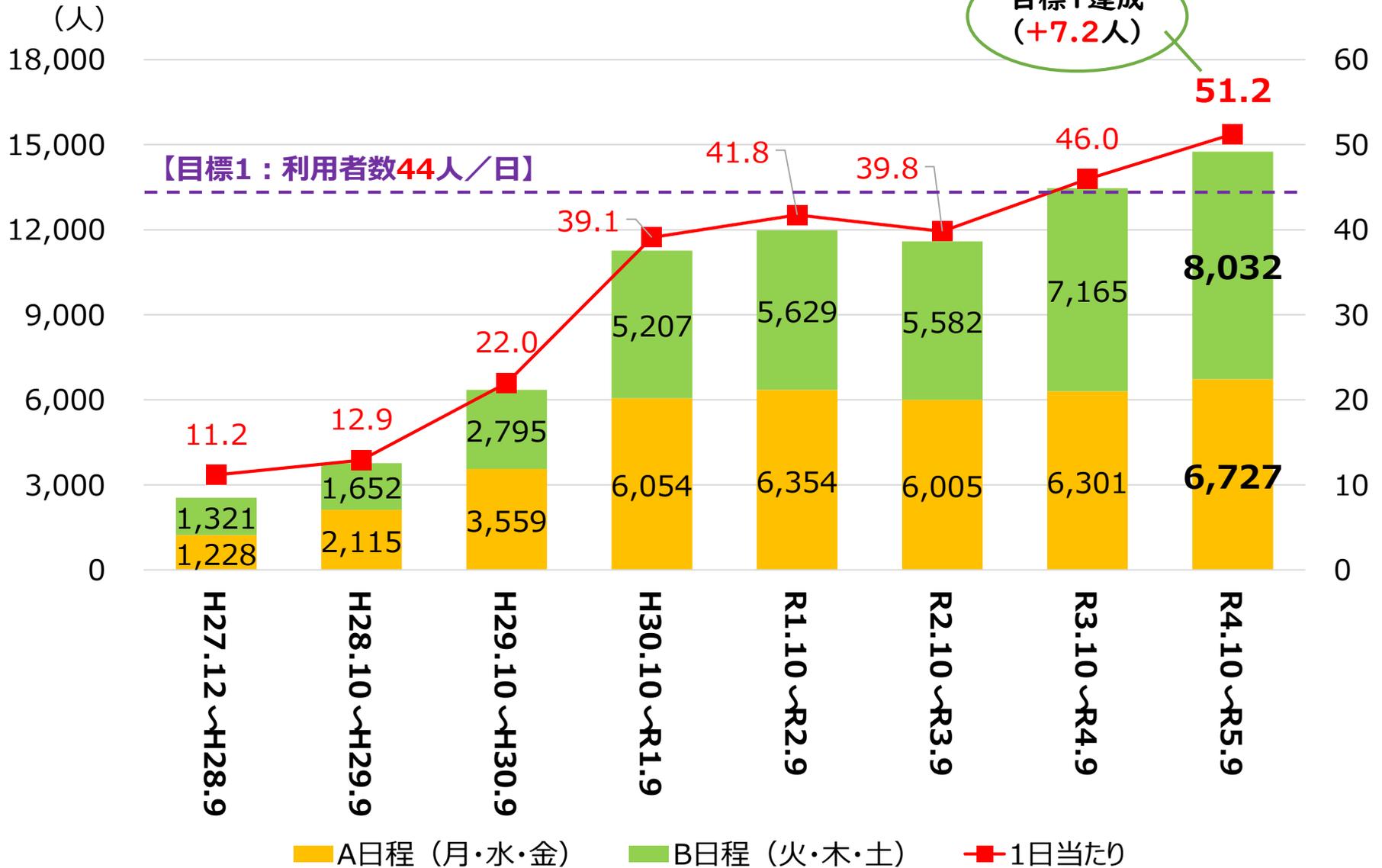
Action

STEP5 次期計画等への変更
一次評価及び二次評価の結果を、次期生活交通確保維持改善計画や、今後の地域の取組(後続事業・類似事業)へ反映させる

よりみちバス (R4.10~R5.9)
についての評価を実施

北野地域よりみちバス「コスモス号」

利用実績



目標達成状況

目標1：1日あたりの年間平均利用者数

44人 → 51.2人

※利用者数：14,759人／運行日数：288日
※前年度比較：46人／日（+5.2人／日）

- ・校区広報誌やイベント等でのコスモス号の紹介など、地域と行政が連携して継続的な利用促進に取り組めた

目標2：北野地域の公共交通機関の現状に対する満足度

⇒よりみちバスだけでなく、バス・鉄道・タクシーなども含めた公共交通機関全体

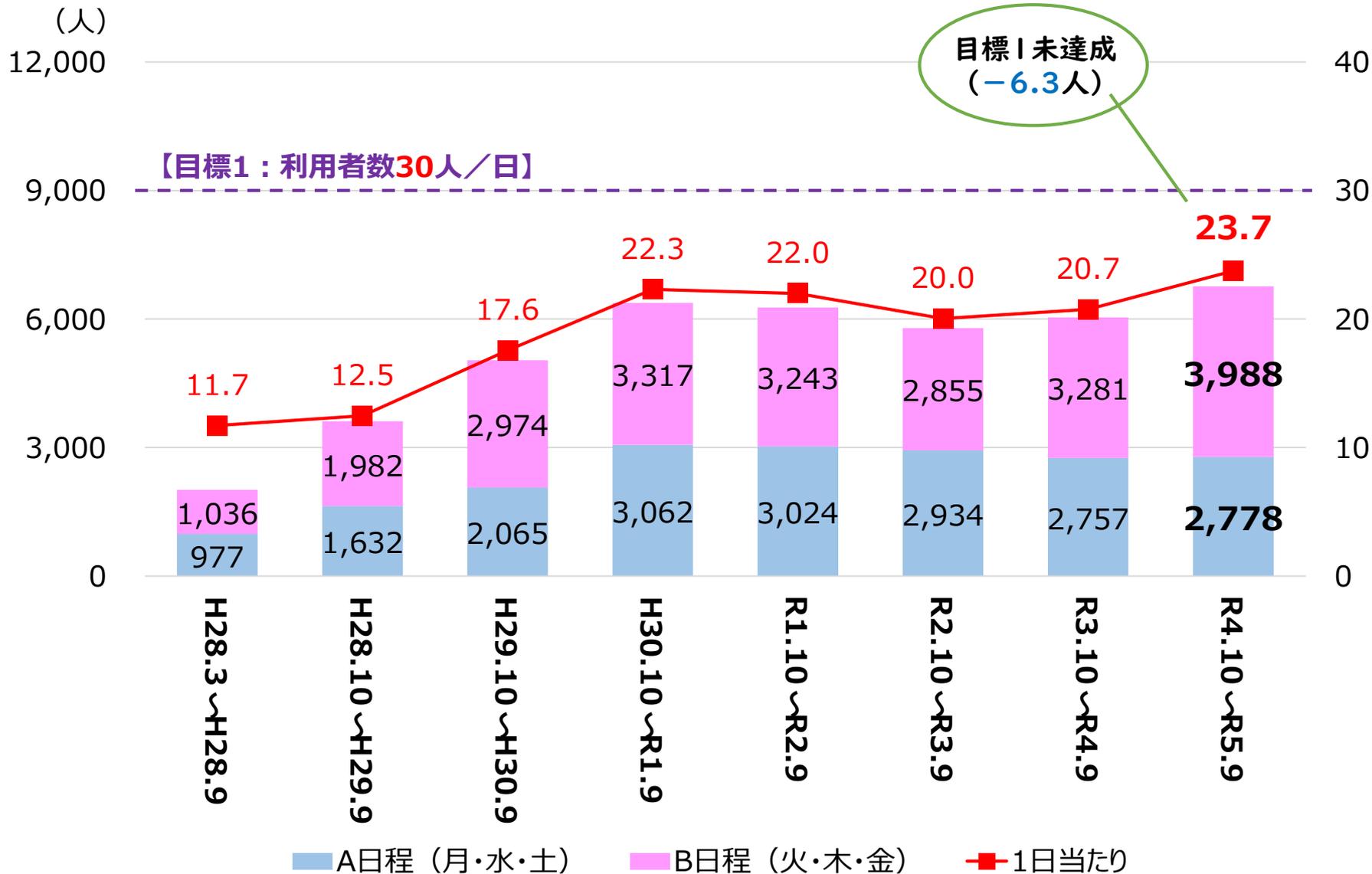
43.5% → 37.1%

※R5年度市民意識調査速報値
※前年度比較：38.3%（-1.2%）

- ・年代や日常の移動手段等の種別に関わらず、市全体で下がっている傾向
- ・今後は地域内の移動を担うよりみちバスとともに、広域的な移動を担う鉄道やバスの利用促進について、各交通事業者と密に連携して取り組む必要がある

城島地域よりみちバス「インガット号」

利用実績



目標達成状況

目標1：1日あたりの年間平均利用者数

30人 → 23.7人

※利用者数：6,766人／運行日数：286日
※前年度比較：20.7人／日（+3.0人／日）

- ・コロナ禍以前の利用を超える利用者数であるが、目標には達していない
- ・便毎の移動パターン等をより細かく分析し、抜本的なダイヤ改善や更なる利用促進を検討

目標2：城島地域の公共交通機関の現状に対する満足度

⇒よりみちバスだけでなく、バス・鉄道・タクシーなども含めた公共交通機関全体

21.8% → 28.2%

※R5年度市民意識調査速報値
※前年度比較：21.2%（+7.0%）

- ・ダイヤ改正等による効果により向上するも、他地域と比較するとまだ低水準
- ・今後は地域内の移動を担うよりみちバスとともに、広域的な移動を担う鉄道やバスの利用促進について、各交通事業者と密に連携して取り組む必要がある

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 6年 1月 日

協議会名: 久留米市地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
久留米市地域公共交通会議	北野地域よりみちバス運行 ・A日程(月・水・金):17便 ・B日程(火・木・土):17便	新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着き、感染拡大前の様々な移動が戻ってきた中、地域住民の生活や経済の安定確保に不可欠な地域公共交通の確保・維持のため、運行地域と行政が連携して現状の運行ルートやダイヤ、今後の利用促進について意見交換し、検討する場を作りながら、生活支援交通の運行継続に努めた。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	B 【目標⇒実績(達成状況)】 目標1(日利用者数) 44人⇒51.2人(116.3%) 目標2(公共交通満足度) 43.5%超⇒37.1%	前年度と同様に、目標1は達成したが、目標2の満足度が前年度より低下し、達成できなかった。よりみちバスの利用者は、校区広報誌やイベント等での紹介など、運行地域と行政が連携して継続的な利用促進に取り組みしており、目標を達成できたものと思われる。一方、公共交通機関の満足度は、年代や日常の移動手段等の種別に関わらず、市全体で下がっている傾向にある。今後は地域内の移動を担うよりみちバスとともに、広域的な移動を担う鉄道・バスの利用促進について、各交通事業者と密に連携して取り組む必要があると考える。
	城島地域よりみちバス運行 ・A日程(月・水・土):17便 ・B日程(火・木・金):16便	新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着き、感染拡大前の様々な移動が戻ってきた中、地域住民の生活や経済の安定確保に不可欠な地域公共交通の確保・維持のため、運行地域と行政が連携して現状の運行ルートやダイヤ、今後の利用促進について意見交換し、検討する場を作りながら、生活支援交通の運行継続に努めた。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	B 【目標⇒実績(達成状況)】 目標1(日利用者数) 30人⇒23.7人(79%) 目標2(公共交通満足度) 21.8%超⇒28.2%	昨年度に引き続き、目標2の満足度については達成したが、目標1については達成できなかった。よりみちバスの利用者は、昨年度よりも増加し、コロナ禍以前まで回復しているが、目標達成できなかった。今後は便毎の移動パターン等をより細かく分析し、抜本的なダイヤ改善や更なる利用促進を検討し、利用者増を図る。一方、公共交通機関の満足度は、これまでのダイヤ改正等による効果により向上できているものと考えられるが、他地域と比較すると依然として低く、北野地域と同様に、各交通事業者と密に連携して取り組む必要があると考える。

国土交通省九州運輸局提出様式 (別添1-2)

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和 6年 1月 日

協議会名:	久留米市地域公共交通会議
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>久留米市は、福岡県の南部に位置し、市の北東部から西部にかけては九州一の大河筑後川が西流しており、市域の広い範囲が筑後川沿いの平野で形成される面積229.96km²、人口約305千人の中核市である。</p> <p>本市では、平成25年2月に「久留米市都市交通マスタープラン」を策定し、中心拠点と地域生活拠点が公共交通ネットワークにより有機的に連携したまちづくりを目指しており、これを実現し持続可能で利便性の高い地域公共交通網を構築するため、平成27年8月に「久留米市地域公共交通網形成計画」を策定し、令和2年8月には当計画の第2期計画を策定している。</p> <p>地域内フィーダー系統に該当する生活支援交通(よりみちバス)は、鉄道や路線バス等の利用が不便な地域における高齢者などの移動制約者の日常生活の移動手段を確保するとともに、本市の目指す公共交通ネットワークの末端交通を担うことを目的としたものであり、地域の高齢化の進展に伴い生活支援交通の必要性は非常に高くなっている。</p>

北野地域よりみちバス「コスモス号」の 運行計画変更（案）について

北野地域よりみちバス「コスモス号」の運行計画変更（案）
について、別紙のとおり承認を求める。

令和 6年 1月11日提出

けいか 「慧華の湯」バス停の停車時間変更



※営業開始時間の変更
 (旧) 14:00~
 ⇒ (新) 16:00~

「慧華の湯」バス停時刻表

便名	往路 (乗車想定)	復路 (降車想定)
北野4便	-	14:28
北野5便	14:58	16:00
北野6便	16:25	-
弓削7便	-	14:03
弓削10便	15:56	-

弓削方面から利用する場合に時間が合わない

けいか 「慧華の湯」バス停の停車時間変更

13

「慧華の湯」バス停時刻表（現在）

便名	往路（乗車想定）	復路（降車想定）
北野4便	-	14:28
北野5便	14:58	16:00
北野6便	16:25	-
弓削7便	-	14:03
弓削9便	-	-
弓削10便	15:56	-

■改正日
R6.4.1（月）～

「慧華の湯」バス停時刻表（見直し後）

便名	往路（乗車想定）	復路（降車想定）
北野4便	-	14:28
北野5便	14:58	16:00
北野6便	16:25	-
弓削7便	-	-
弓削9便	-	15:38
弓削10便	15:56	-

停車する便を
弓削7便⇒弓削9便
に変更（後ろ倒し）
することで対応

久留米市地域公共交通網形成計画の一部修正（案） について

久留米市地域公共交通網形成計画の一部修正（案）について、別紙のとおり報告する。

令和 6年 1月11日提出

R3年度交付要綱改正（地域公共交通確保維持改善事業費補助金）

※該当部分を抜粋

改正内容※	改正前	改正後
補助要件 （地域間幹線系統及び 地域内フィーダー系統）	生活交通確保維持改善計画 （幹線・フィーダー）の策定	法定計画における 地域公共交通確保維持事業に 関する内容の記載
経過措置	令和6年事業年度（R5.10～R6.9）までの間は、改正前の生活交通確保維持改善計画による認定を受けることが可能	

- ・ 令和7年事業年度の認定申請期限（R6.6）までに法定計画への記載が必要
- ・ 補助系統（幹線及びフィーダー）について、法定計画（久留米市地域公共交通網形成計画）に地域の公共交通における位置付けや、補助事業活用の必要性等を追記する

⇒具体的な修正の方向性については、別紙1に整理

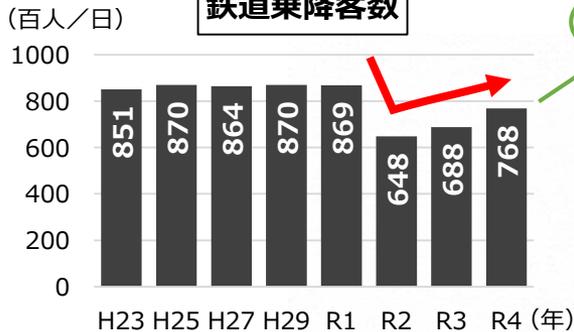
公共交通利用促進のための取組みについて

公共交通利用促進のための取組みについて、別紙のとおり報告する。

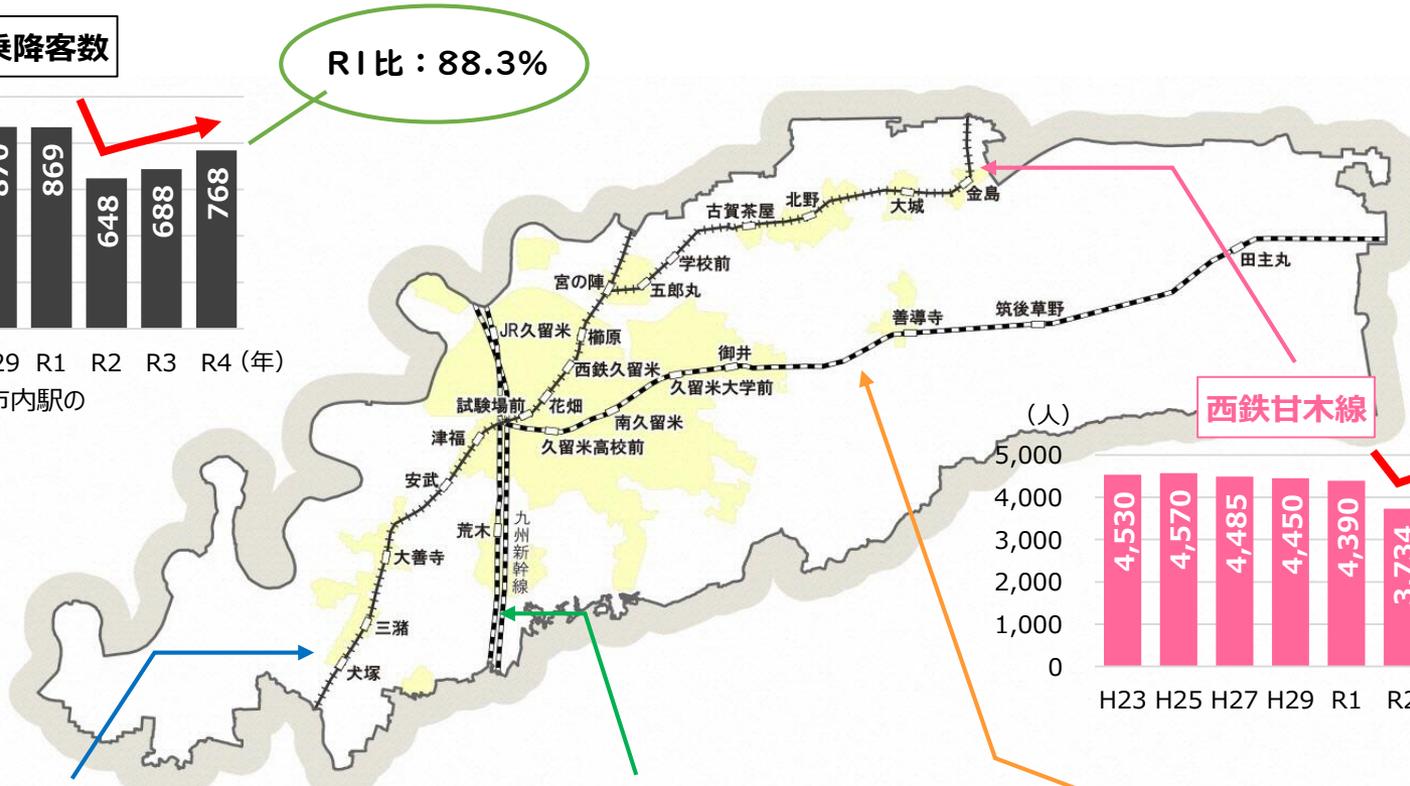
令和 6年 1月11日提出

鉄道の利用状況

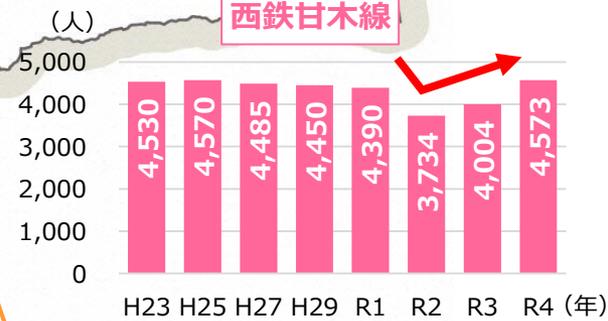
鉄道乗降客数



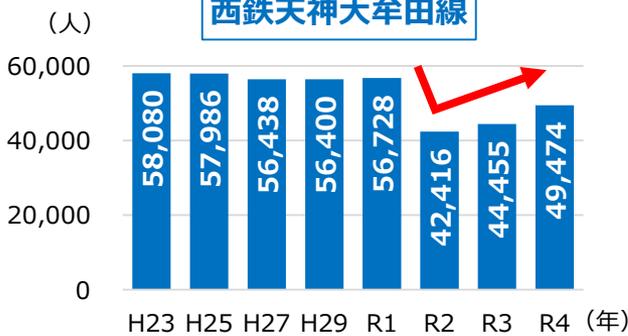
※JR在来線及び西鉄の市内駅の乗降客数を集計



西鉄甘木線



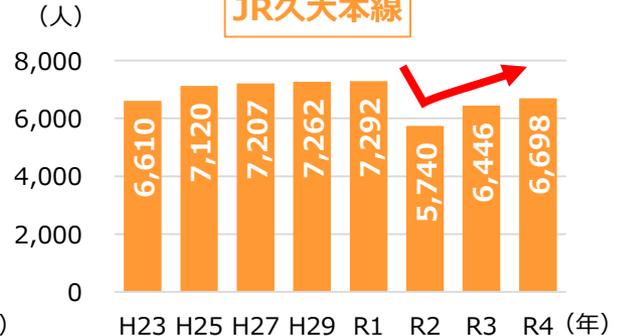
西鉄天神大牟田線

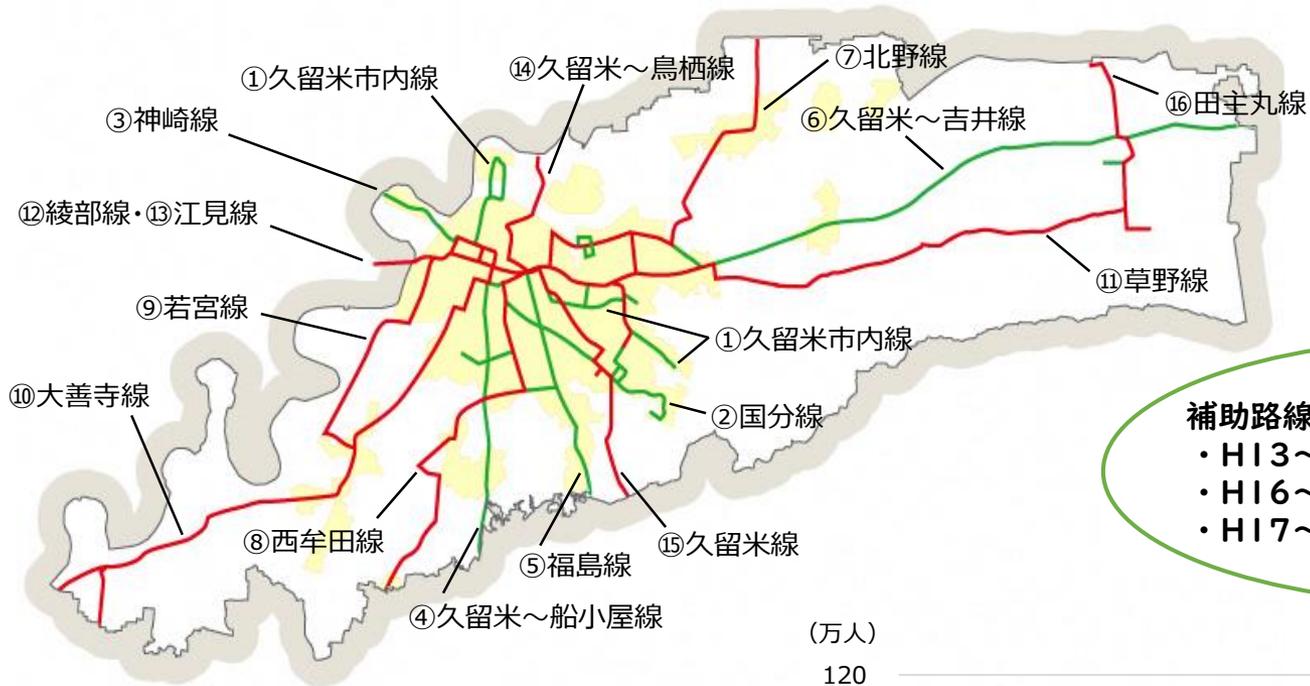


JR鹿児島本線



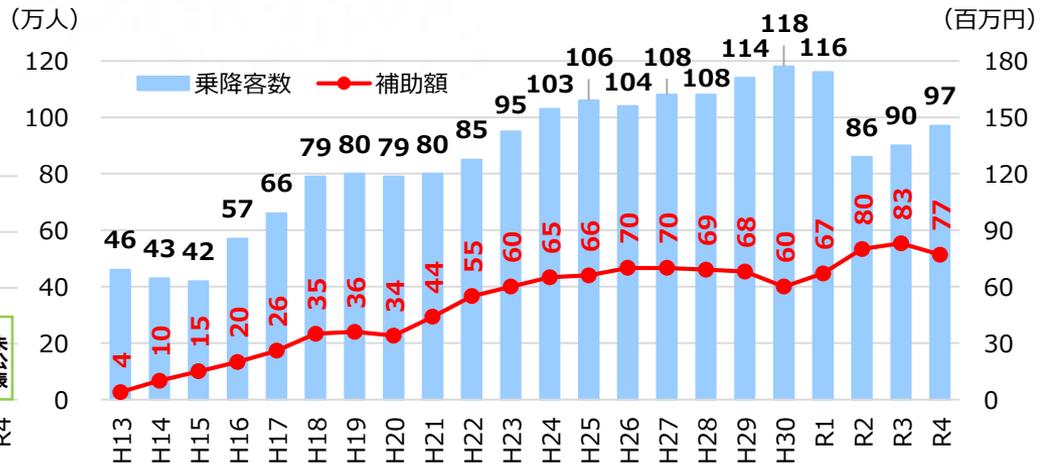
JR久大本線





補助路線数

- ・H13～：3路線
- ・H16～：5路線
- ・H17～：6路線
- ・H18～：7路線
- ・H21～：8路線
- ・H24～：9路線



R1比：73.8%

②バス・鉄道展

公共施設にて

赤字路線バス沿線のコミセンを中心に計11箇所を実施



イベントにて



③路線バス乗り方教室

各校区のサロン等に出向き

- ・路線バスの現状
- ・校区内を走る路線
- ・利用方法
- ・お得な定期券 などを紹介



「座学形式」で
説明や情報提供を実施

④西鉄バス・JRのキャンペーン

各交通事業者による小学生向け
キャンペーンが夏休み・冬休み期間
に実施

⇒久留米市では市内の全小学校へ
チラシ配布を依頼



対象エリア内における
西鉄バスの利用料金が
一律50円



JR九州の
普通・快速列車が
1日乗り放題で
100円

⑤公共交通マップの作成

- 規格
A4版冊子 22ページ程度
- 発行予定部数
18,000部
- 更新予定
R5年度のダイヤ改正内容を反映した情報の掲載 等
- スケジュール
R6.2 情報更新作業
R6.3 印刷製本



⑥経路検索機能

よりみちバスのバス停位置や運行経路・時刻などの情報をルールに沿ってデータ化したフォーマット (GTFS-JP) を整備

オープンデータ化し
一般公開



Google マップは Google LLC の商標です。

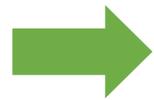
Google マップで目的地までのルートを検索した際、移動手段の候補に『よりみちバス』が追加

⑦MaaS(Mobility as a Service)

検索・予約・決済機能を備えたスマートフォンアプリ「My route」を活用した実証実験を開始（福岡県の取組み）



R5.8.28～
日田彦山線沿線エリアでの
実証実験開始



市広報紙にも掲載



R5.12.15～
久留米エリアでの実証実験開始